

部長会議付議事案書（報告）

（令和3年11月15日）

提案課名 地域安全課

報告者名 影山 洋一

<p>事案名</p>	<p>高齢者の運転免許証返納に係るアンケート及び自主返納に係る県内市町村の取組状況に関する調査結果について</p>	<p style="text-align: center;">有 資料 無</p>																																	
<p>提案趣旨</p>	<p>運転に不安を感じるようになった方等が自主的に運転免許証を返納する「運転免許証自主返納制度」が1998年に制度化されたが、運転免許証返納後の移動手段等、様々な問題が生じていると言われている。</p> <p>人生100年時代を迎え、高齢化がさらに加速化していく中で、運転免許証返納後の高齢者のニーズ把握のためのアンケート及び県内市町村の運転免許証の自主返納に係る取組に関する調査を実施したので、その結果について報告するものです。</p>																																		
<p>概要</p>	<p>1 秦野市における運転免許証の自主返納の状況</p> <p style="text-align: center;">返納者数（65歳以上） 令和3年9月30日現在</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 20%;">平成30年</th> <th style="width: 20%;">令和元年</th> <th style="width: 20%;">令和2年</th> <th style="width: 20%;">令和3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>返納者数</td> <td>390人</td> <td>711人</td> <td>669人</td> <td>475人</td> </tr> <tr> <td>（月平均）</td> <td>（32人）</td> <td>（59人）</td> <td>（55人）</td> <td>（52人）</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※秦野警察署提供資料による</p> <p>2 高齢者の運転免許証返納に係るアンケートの概要</p> <p>(1) 調査対象者 65歳以上の高齢者</p> <p>(2) 調査方法 地域高齢者支援センターの利用者及び老人クラブ向け交通安全教室参加者に対し実施。</p> <p>(3) 調査期間 令和3年8月31日（火）から9月27日（月）まで</p> <p>(4) 回収状況 257人回収（回答率：100%）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">地区</th> <th style="width: 10%;">本町</th> <th style="width: 10%;">南</th> <th style="width: 10%;">東</th> <th style="width: 10%;">北</th> <th style="width: 10%;">大根</th> <th style="width: 10%;">西・上</th> <th style="width: 10%;">渋沢</th> <th style="width: 10%;">鶴巻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>29</td> <td>37</td> <td>20</td> <td>32</td> <td>47</td> <td>43</td> <td>21</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) アンケート結果 別紙資料のとおり</p>			平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	返納者数	390人	711人	669人	475人	（月平均）	（32人）	（59人）	（55人）	（52人）	地区	本町	南	東	北	大根	西・上	渋沢	鶴巻	人数	29	37	20	32	47	43	21	28
	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年																															
返納者数	390人	711人	669人	475人																															
（月平均）	（32人）	（59人）	（55人）	（52人）																															
地区	本町	南	東	北	大根	西・上	渋沢	鶴巻																											
人数	29	37	20	32	47	43	21	28																											

	<p>3 県内市町村における運転免許証の自主返納に係る取組に関する調査</p> <p>(1) 調査期間 令和3年10月4日(月)から10月20日(水)まで</p> <p>(2) 調査結果 別紙資料のとおり</p>
経過	<p>令和3年8月～9月 高齢者の運転免許証返納に係る市民アンケートを実施</p> <p>〃 10月 高齢者の運転免許証返納に係る県内市町村の取組状況調査を実施</p>
今後の進め方	<p>アンケートで抽出された課題について、高齢介護課、交通住宅課、産業振興課等関係課と、運転免許証の自主返納しやすい環境づくりに向けた協議を行う。</p>

高齢者の運転免許返納に係るアンケートについて

令和3年10月21日

地域安全課作成

1 調査の目的

運転免許が不要になった方、もしくは運転に不安を感じるようになった方が自主的に運転免許証を返納する「運転免許自主返納制度」は1998年に制度化されたが、免許の返納後の移動手段の確保等、様々な問題が生じていると言われている。

本市においては、今後超高齢社会の到来を迎えるにあたり、自家用車等に依存することなく移動することができ、充実した生活が続けられるよう検討を進めるため、高齢者のニーズの把握が必要となったことからアンケートを実施した。

2 調査概要

(1) 調査対象者

65歳以上の高齢者を対象とする。

(2) 調査方法

地域高齢者支援センターに協力を依頼するとともに、地域安全課は老人クラブ向けの交通安全教室の際に実施した。

(3) 調査期間

令和3年8月31日（火）から9月27日（月）まで

(4) 回収状況

257通回収（回収率100%）

3 調査項目及び概要

(1) 回答者の状況

ア 居住地区

「本町」、「南」、「東」、「北」、「大根」、「西・上」、「渋沢」、「鶴巻」の8地区で分け、それぞれ割合として8%から19%で分かれています。

イ 年齢

70歳から74歳が40%、75歳から79歳が25%です。

ウ 性別

おおよそ男女比は1：1となります。

エ 免許の有無

免許を持っている方が85%程度です。

オ 運転頻度

毎日運転する方が半数です。

カ 最寄りの駅・バス停までの徒歩による所要時間

駅への所要時間が10分未満の方の割合が68%です。

(2) 何歳まで運転したいか

76歳から80歳まで運転したいと考えている方が30%でもっと多く、逆に70歳までに返したいと考えている方はほぼいない状況です。男女で比較すると、女性のほうが比較的早く運転をやめたいと考えていました。

(3) 車・バイクを使用する用途

買い物のために車・バイクを使用する方が37%で最も多く、次に多いのが通院のためであり、23%です。

(4) 免許証返納後の移動手段

免許返納後はバスと徒歩と考えている方がそれぞれ約25%であり、特にバスについては「本町」、「南」、「東」、「北」が多い状況です。

(5) 免許証返納する条件

身体的衰えを自覚した際に免許返納すると答えた方が42%と最も多く、自覚をさせることが免許返納につながると推測できます。

(6) 免許証返納のための環境

病院などへの送迎便の整備がされれば免許返納が進むと考える方が39%で最も多い状況です。

高齢者の運転免許返納に係るアンケート結果

令和3年10月21日

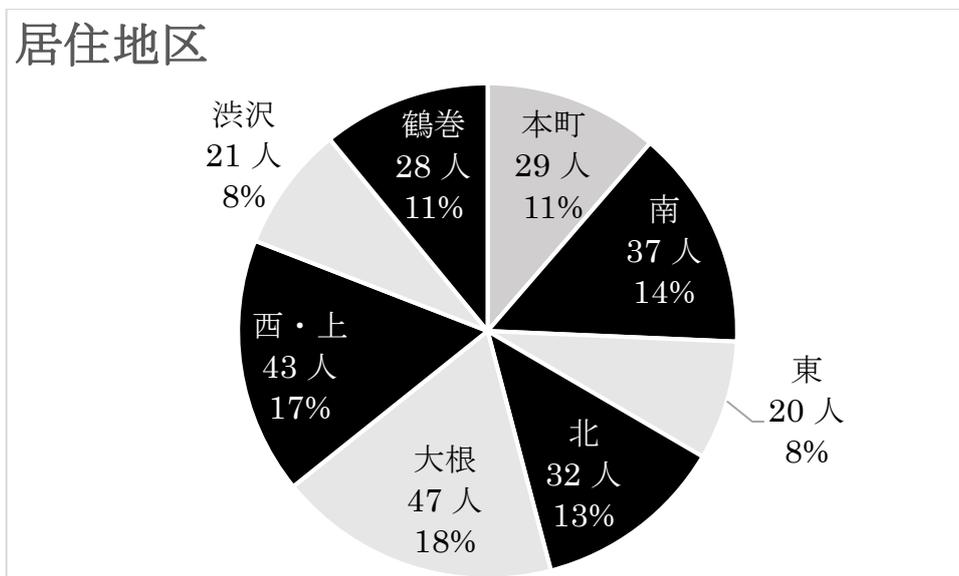
地域安全課作成

※ 割合は小数点以下第2位で四捨五入としていることから、合計しても100%にならない場合があります。

(1)回答者の状況について

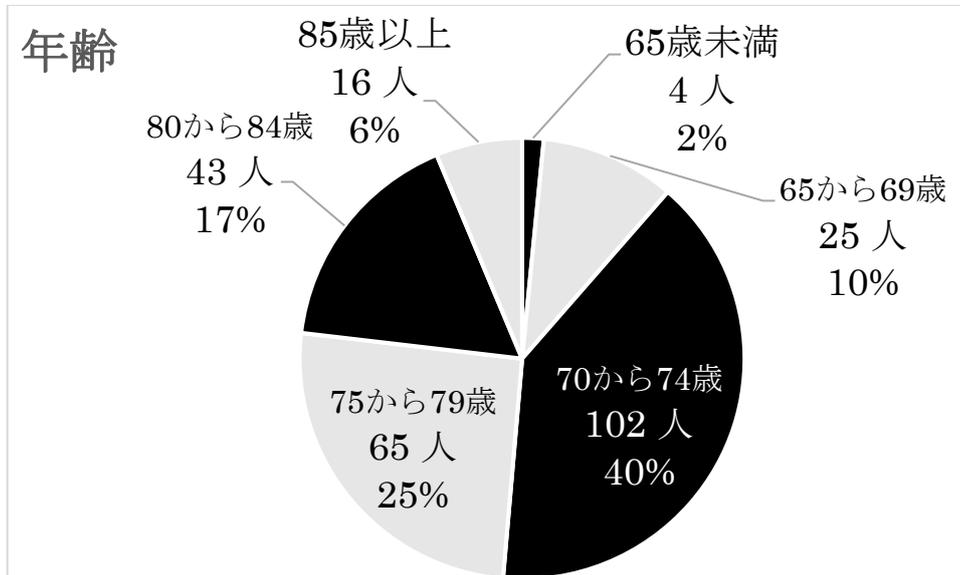
ア 居住地区(N=257)

居住地区	本町	南	東	北	大根	西・上	渋沢	鶴巻
割合	11.3%	14.4%	7.8%	12.5%	18.3%	16.7%	8.2%	10.9%
人数	29	37	20	32	47	43	21	28



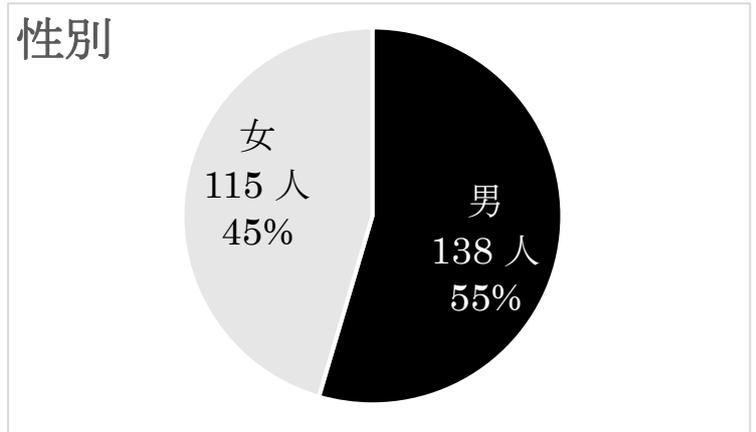
イ 年齢 (N=255)

年齢	65歳未満	65から69歳	70から74歳	75から79歳	80から84歳	85歳以上
割合	1.6%	9.8%	40.0%	25.5%	16.9%	6.3%
人数	4	25	102	65	43	16



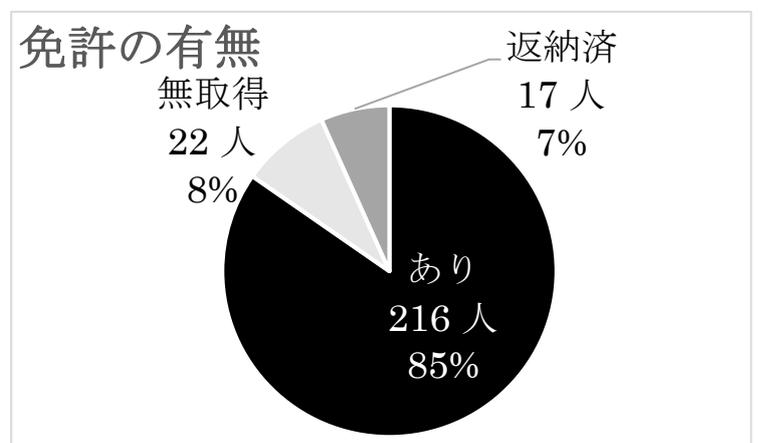
ウ 性別 (N=253)

性別	男	女
割合	54.5%	45.5%
人数	138	115



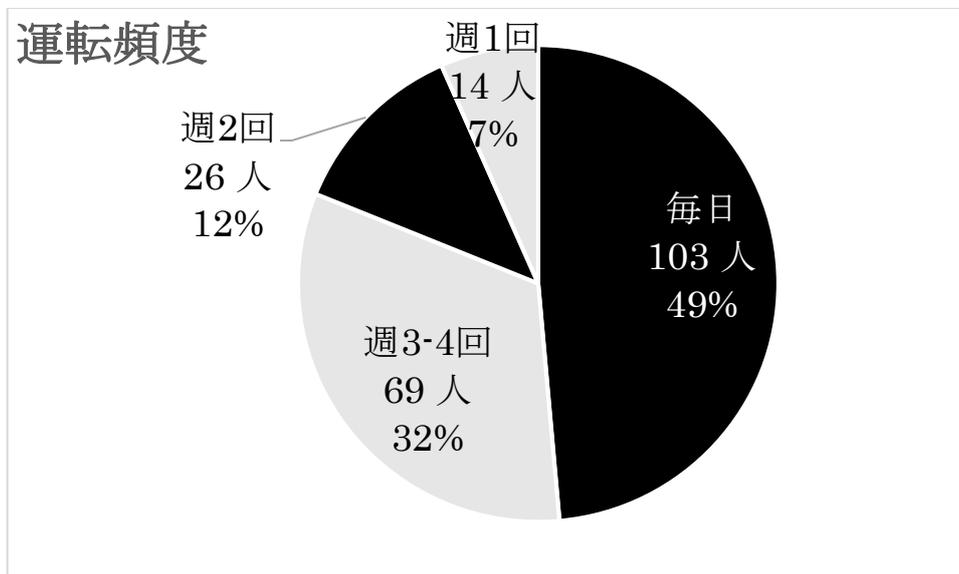
エ 免許の有無 (N=255)

免許の有無	あり	無取得	返納済
割合	84.7%	8.6%	6.7%
人数	216	22	17



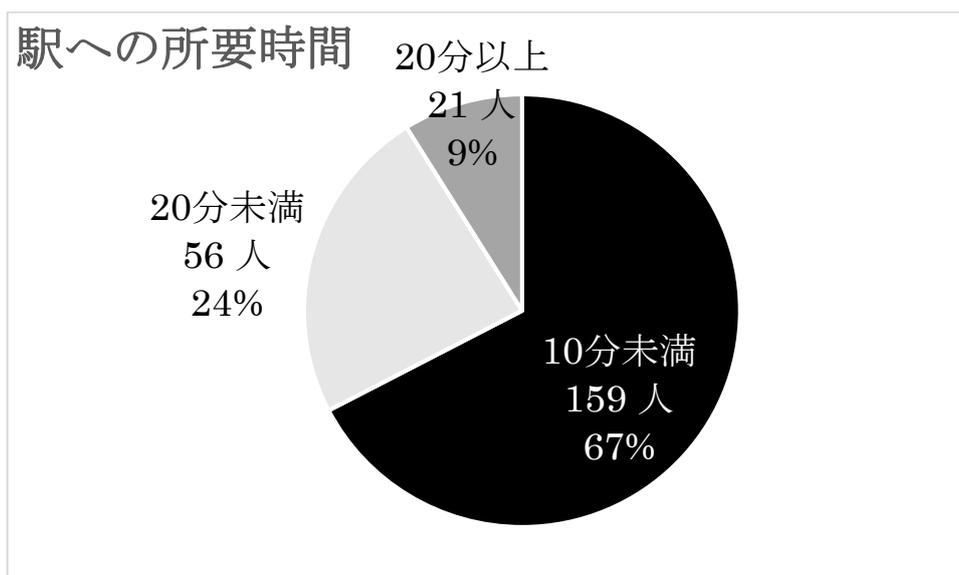
オ 運転頻度 (N=212)

運転頻度	毎日	週 3-4 回	週 2 回	週 1 回
割合	48.6%	32.5%	12.3%	6.6%
人数	103	69	26	14



カ 最寄りの駅・バス停までの徒歩による所要時間 (N=236)

駅への所要時間	10分未満	20分未満	20分以上
割合	67.4%	23.7%	8.9%
人数	159	56	21

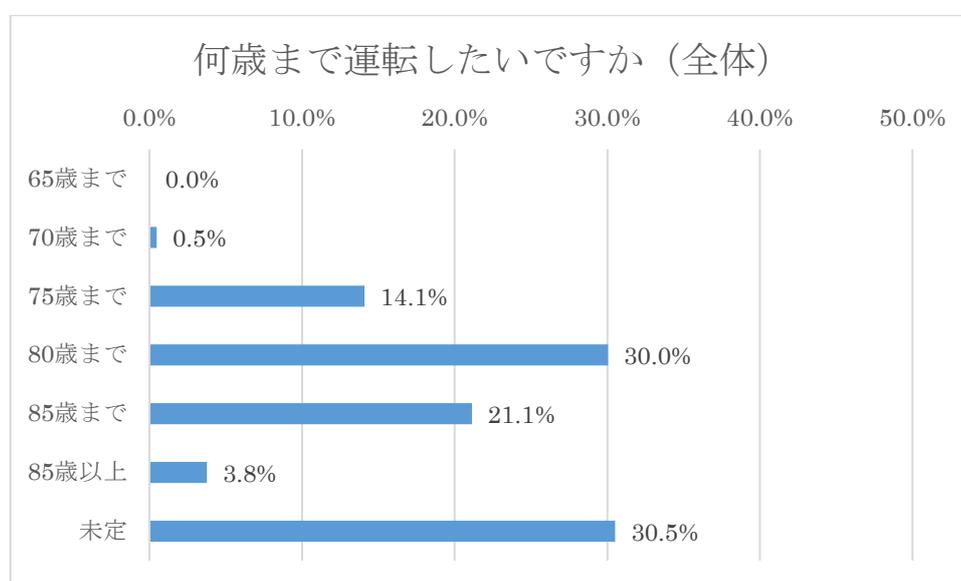


(2) 何歳まで運転したいか (N=213) ※男女未記入者含む

選択肢は次の通りとし、集計に当たっては「免許証を持っていない、もしくは免許証返納済み」及び「その他」は含めない。

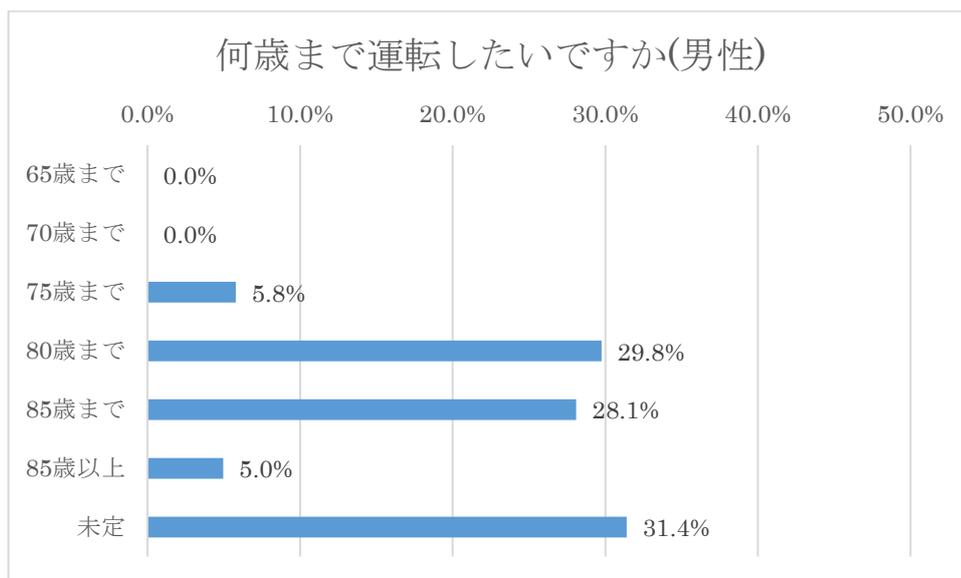
- ① 65歳まで ② 70歳まで ③ 75歳まで ④ 80歳まで ⑤ 85歳まで
 ⑥ 85歳以上 ⑦ 特に決めていない
 ⑧ 免許証を持っていない、もしくは免許証返納済み ⑨ その他

	65歳まで	70歳まで	75歳まで	80歳まで	85歳まで	85歳以上	未定
割合	0.0%	0.5%	14.1%	30.0%	21.1%	3.8%	30.5%
総数	0	1	30	64	45	8	65



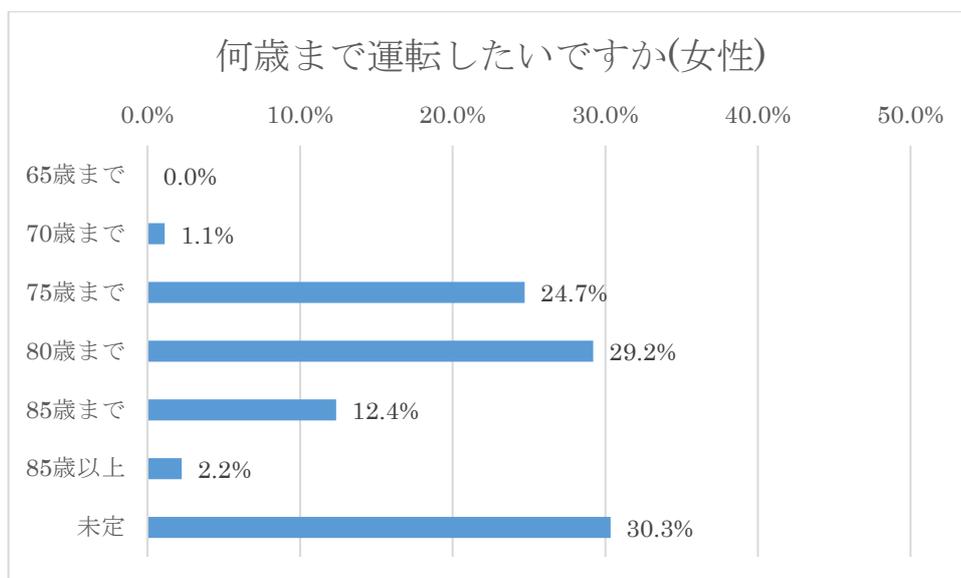
ア 男性 (N=121)

	65歳まで	70歳まで	75歳まで	80歳まで	85歳まで	85歳以上	未定
割合	0.0%	0.0%	5.8%	29.8%	28.1%	5.0%	31.4%
総数	0	0	7	36	34	6	38



イ 女性 (N=89)

	65歳まで	70歳まで	75歳まで	80歳まで	85歳まで	85歳以上	未定
割合	0.0%	1.1%	24.7%	29.2%	12.4%	2.2%	30.3%
総数	0	1	22	26	11	2	27



所見

80歳を目途とする方が多いため、80歳以上は免許返納に応じてくれやすいのではないかと推測できる。(逆に70歳未満の免許証自主返納はほぼ期待できない)

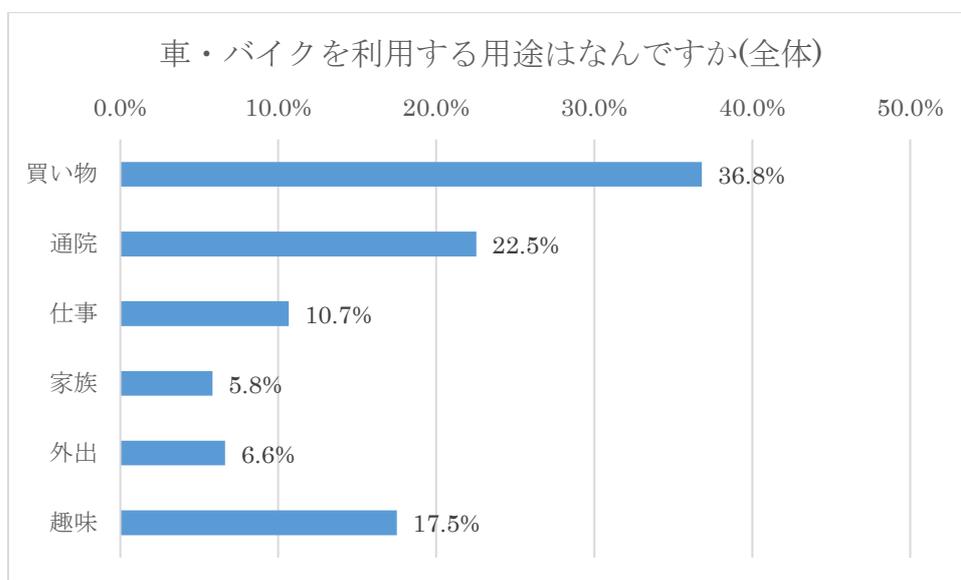
80歳未満は買い物・通院・趣味に車・バイクを使用することから免許返納よりも交通事故を起こさないための啓発が必要と推測できる。

(3) 車・バイクを使用する用途 (N=497)

選択肢は次の通りとし、集計に当たっては「免許証を持っていない、もしくは免許証返納済み」及び「その他」は含めない。

- ①買い物のため ②通院のため ③仕事のため ④子供等の家族に会うため
⑤外出のきっかけとして⑥ 趣味の活動のため
⑦免許証を持っていない、もしくは免許証返納済み ⑧その他

	買い物	通院	仕事	家族	外出	趣味
割合	36.8%	22.5%	10.7%	5.8%	6.6%	17.5%
総数	183	112	53	29	33	87



所見

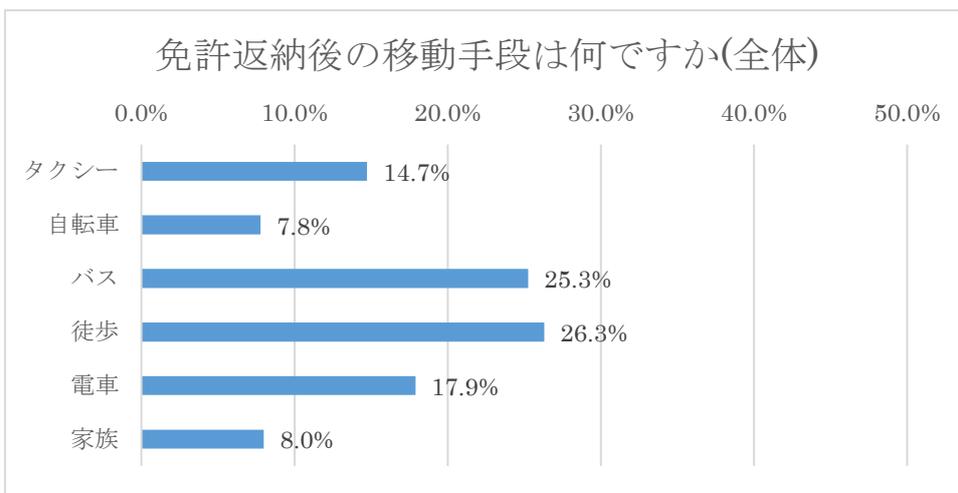
買い物や通院に車・バイクを利用する方が多いことから、送迎便を検討する場合は、それらをターゲットとすることで、免許返納しやすい環境づくりが見込める。

(4) 免許証返納後の移動手段 (N=475)

選択肢は次の通りとし、集計に当たっては「免許証を持っていない、もしくは免許証返納済み」及び「その他」は含めない。

- ①タクシー ②自転車 ③バス ④徒歩 ⑤電車 ⑥家族等の車に同乗
⑦免許証を持っていない、もしくはすでに免許証返納済み ⑧その他

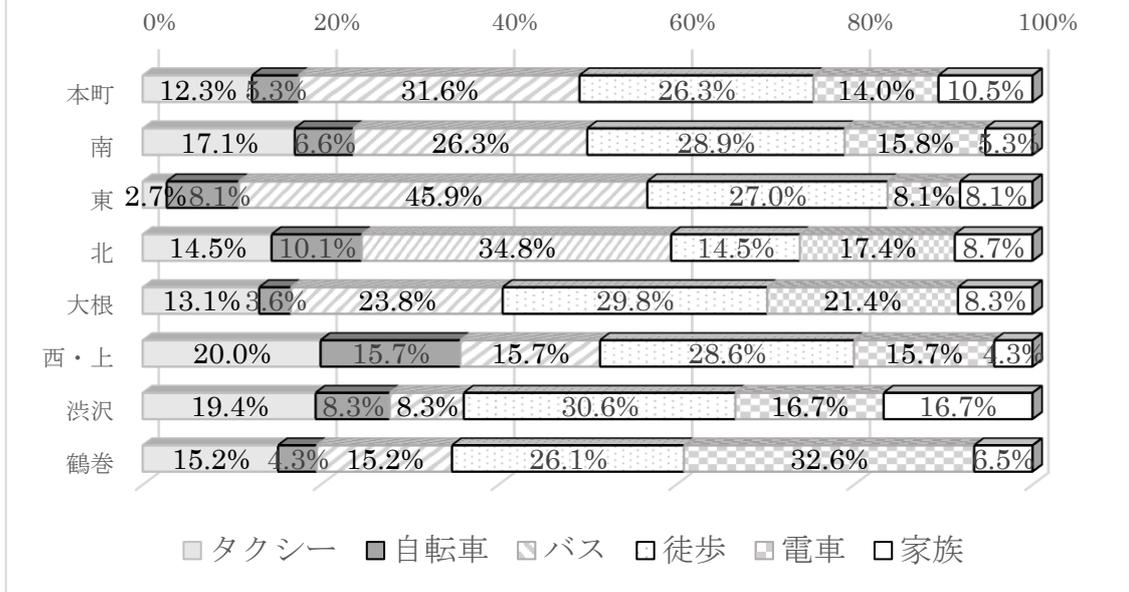
	タクシー	自転車	バス	徒歩	電車	家族
割合	14.7%	7.8%	25.3%	26.3%	17.9%	8.0%
総数	70	37	120	125	85	38



地区別 免許証返納後の移動手段

		タクシー	自転車	バス	徒歩	電車	家族
本町	割合	12.3%	5.3%	31.6%	26.3%	14.0%	10.5%
	総数	7	3	18	15	8	6
南	割合	17.1%	6.6%	26.3%	28.9%	15.8%	5.3%
	総数	13	5	20	22	12	4
東	割合	2.7%	8.1%	45.9%	27.0%	8.1%	8.1%
	総数	1	3	17	10	3	3
北	割合	14.5%	10.1%	34.8%	14.5%	17.4%	8.7%
	総数	10	7	24	10	12	6
大根	割合	13.1%	3.6%	23.8%	29.8%	21.4%	8.3%
	総数	11	3	20	25	18	7
西・上	割合	20.0%	15.7%	15.7%	28.6%	15.7%	4.3%
	総数	14	11	11	20	11	3
渋沢	割合	19.4%	8.3%	8.3%	30.6%	16.7%	16.7%
	総数	7	3	3	11	6	6
鶴巻	割合	15.2%	4.3%	15.2%	26.1%	32.6%	6.5%
	総数	7	2	7	12	15	3

免許返納後の移動手段は何ですか(地区別)



所見

本町、南、東、北はバスを利用する予定の方が多いため、移動先を調べることで効率的な輸送手段を検討できる可能性がある。

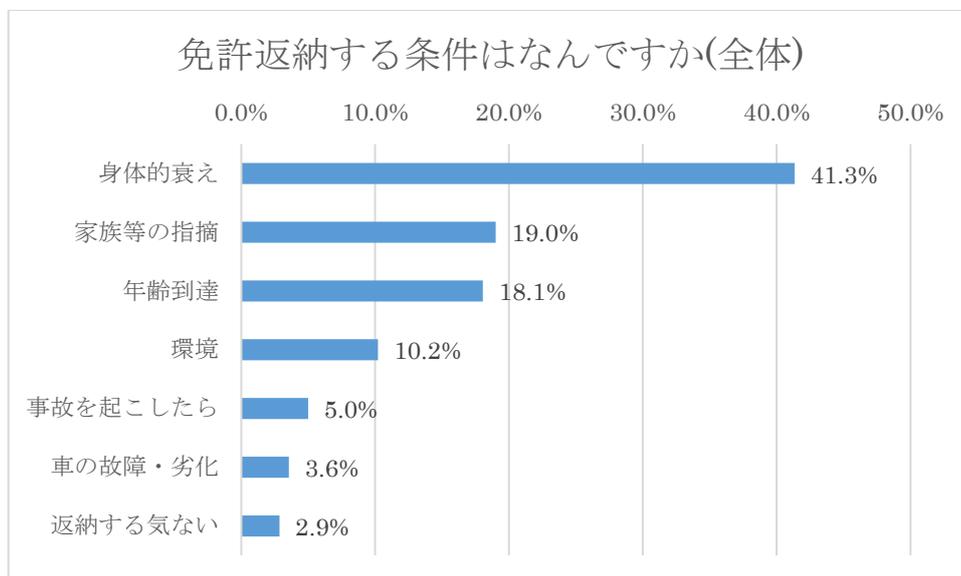
鶴巻は比較的駅を中心とした市街地であることから、電車を免許返納後の移動手段と考える方が多い。よって、免許返納する条件のうち、環境が整った場合と答えた方の割合が最も少ないのも鶴巻だった。

(5) 免許証返納する条件 (N=421)

選択肢は次の通りとし、集計に当たっては「免許証を持っていない、もしくは免許証返納済み」及び「その他」は含めない。

- ①身体的な衰えを自覚したら
- ②家族や友人等から身体的な衰えを指摘されたら
- ③一定の年齢に達したら
- ④車を運転しなくても十分な環境が整ったら
- ⑤事故を起こしてしまったら
- ⑥使用している車が故障した、もしくは古くなったら
- ⑦免許証を返納する気はない
- ⑧免許証を持っていない、もしくはすでに免許証返納済み
- ⑨その他

	身体的衰え	家族等の指摘	年齢到達	環境	事故を起こしたら	車の故障・劣化	返納する気ない
割合	41.3%	19.0%	18.1%	10.2%	5.0%	3.6%	2.9%
総数	174	80	76	43	21	15	12



所見

身体的衰え、年齢到達、事故を起こしたらはすべて「自覚」しないと免許返納につながらないということになる。

よって、高齢者安全運転診断は有効な手段と言える。

また、高齢者安全運転診断を家族に見てもらうことで、家族等からの指摘による免許返納につながることも期待できる。

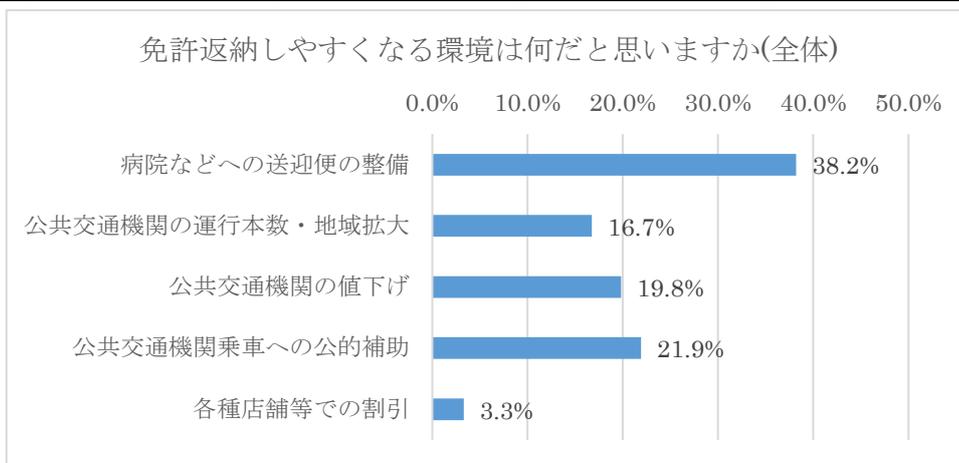
車を運転しないでも十分な環境が整うことを免許返納の条件とする人は本町、南、鶴巻では少ないため、これらの地区では啓発による「自覚」を促す方向性を持ったほうが良いと推測できる。

(6) 免許証返納のための環境 (N=424)

選択肢は次の通りとし、集計に当たっては「免許証を持っていない、もしくは免許証返納済み」及び「その他」は含めない。

- ①病院・スーパーなどへの送迎便の整備 ②公共交通機関の運行本数・地域の拡大
 ③公共交通機関の料金の値下げ(無料化) ④公共交通機関乗車に係る公的補助
 ⑤各種店舗等での割引 ⑥その他

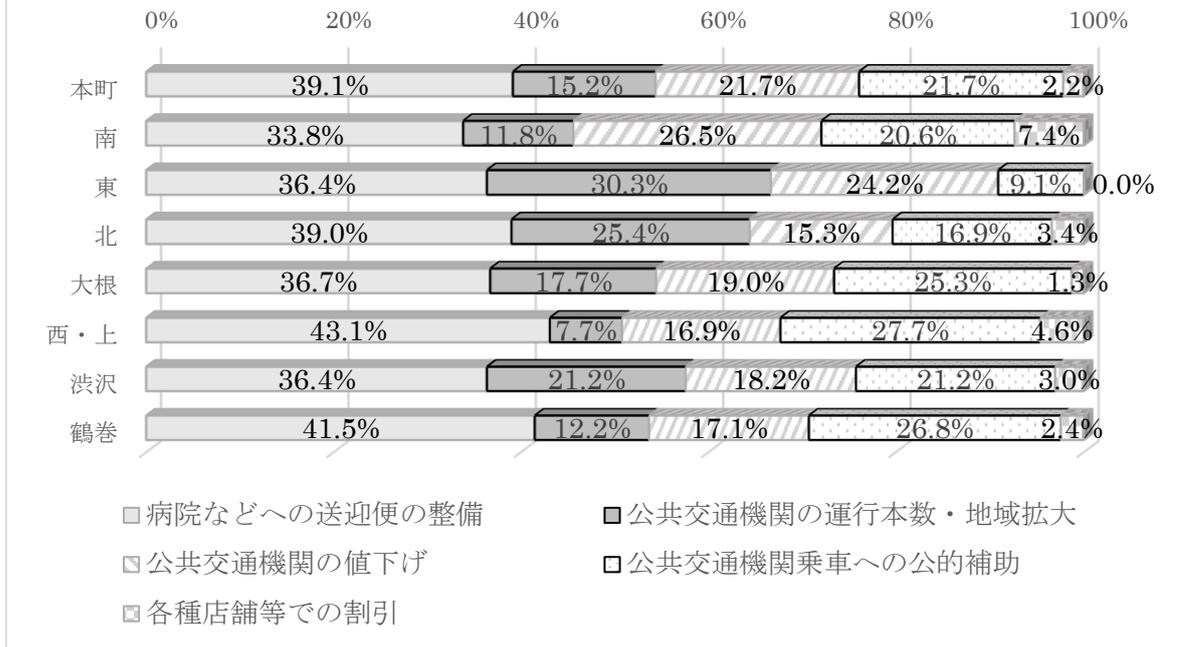
	病院などへの送迎便の整備	公共交通機関の運行本数・地域拡大	公共交通機関の値下げ	公共交通機関乗車への公的補助	各種店舗等での割引
割合	38.2%	16.7%	19.8%	21.9%	3.3%
総数	162	71	84	93	14



地区別 免許証返納のための環境

		病院などへの送迎便の整備	公共交通機関の運行本数・地域拡大	公共交通機関の値下げ	公共交通機関乗車への公的補助	各種店舗等での割引
本町	割合	39.1%	15.2%	21.7%	21.7%	2.2%
	総数	18	7	10	10	1
南	割合	33.8%	11.8%	26.5%	20.6%	7.4%
	総数	23	8	18	14	5
東	割合	36.4%	30.3%	24.2%	9.1%	0.0%
	総数	12	10	8	3	0
北	割合	39.0%	25.4%	15.3%	16.9%	3.4%
	総数	23	15	9	10	2
大根	割合	36.7%	17.7%	19.0%	25.3%	1.3%
	総数	29	14	15	20	1
西・上	割合	43.1%	7.7%	16.9%	27.7%	4.6%
	総数	28	5	11	18	3
渋沢	割合	36.4%	21.2%	18.2%	21.2%	3.0%
	総数	12	7	6	7	1
鶴巻	割合	41.5%	12.2%	17.1%	26.8%	2.4%
	総数	17	5	7	11	1

免許返納しやすくなる環境は何だと思いますか(地区別)



所見

すべての地域が公共交通機関の拡大を考える地域よりも送迎便の整備を求めている。
 決まった場所でしか乗り降りできない公共交通機関よりも、ピンポイントで自宅と目的地を結ぶ手段を求めている。

車・バイクを利用する目的は買い物が最も多かったことから、買い物のためのスーパーへの送迎環境を整える高齢介護課の事業は効果があると見込まれる。

また、公共交通機関へ求めるニーズは、運行本数・地域拡大よりも値下げや公的補助の金銭的な負担軽減を求めていると推測できる。(東、北地域は除く)

(7) その他意見抜粋

○免許返納に対して肯定的意見

- ・安全確保のため、高齢者の免許返納はぜひ進めてください
- ・事故を起こさないうちに返納したい。歩いて近くのスーパーに行き、健康に注意し過ごしたい
- ・自覚させる。早くから促す。年齢を決める
- ・次回免許更新の時に返納すると決めている
- ・現在健康保持のためテレビ体操及び毎日筋力の増強づくりをしているので以上のことが不可能になったらと思っています

○免許返納に対して否定的意見

- ・バス停留所が近くにあるが本数が少ない。結局自家用車を使用せざるを得ない。高齢になっても免許返納は難しい
- ・家の近くはバスが通っていないので徒歩又は自転車等で移動しなくてはならないので出来れば長く乗りたい
- ・認知能力の低下を自覚したら 便利なくらしをてばなしたくないと思います。返納できない気持ちわかります。
- ・南が丘はどちらを回っても坂があり買い物も不便です。ローゼンだけでは足りない。車に乗れなくなったら行動範囲が狭くなり老化がすすむ
- ・買い物はするけど物をもって帰れない。病院に行けない。
- ・免許返納を前提のアンケートですが、車の自動化安全装置の充実で運転年齢の長期化を期待しています。

○市などへの意見・要望

●公共交通機関係

- ・バス停までが遠いのでコミュニティバスの運行路線を希望します。
- ・バス停が戸川台だが本数が少なく利用できない
- ・電車とバスの料金を補助してほしい
- ・84歳以上はタクシー補助券をお願いしたい
- ・コミュニティバスを安くしてもらいたい
- ・車無の生活はとても不便であり私の生活がなりたたなくなり他の市のように市からタクシー券がほしい
- ・神奈中ではすでにパスをだしているが無料にしてほしい。東京ではすでに高齢者は無料
- ・バスの本数が少ない 日中はハイエースクラスの小さいバスを運行させ増便するのはどうか

●移動支援系

- ・西地区ライドシェアサービスの実証実験の推進
- ・買い物ツアーみたいなものが週に何回かあるとよい。

●上記以外

- ・高齢者運転講習は衰え自覚に大変役立ちました
- ・家族の返納説得に苦勞した経験あり。家族の言葉より友人知人からの声に本人納得し返納できました。難しい問題沢山ありますが、生活に必要な援助が受けられる環境作りが必要だと思います。
- ・返納した代償として何か移動に有利になることがあるとよい
- ・買い物したものを無料で届けてくれるサービス
- ・返納する場合手数料を取られるようですが無料にしてほしい

○その他

- ・たまに運転する方が危険だと思う
- ・家族の協力なくしては免許返納できないといわれている

高齢者の免許返納に係る県内各市町村の取組アンケート結果

令和3年10月21日
地域安全課作成

	高齢者の免許返納目的の啓発活動		高齢者免許証返納に係る取組み	
	実施の有無	内 容	実施の有無	内 容
横浜市	○	・高齢者への交通安全教室の際に合わせて啓発を行う ・キャンペーン ・高齢者が利用する施設等でのチラシ配布	○	・各種店舗等での割引
川崎市	○	・高齢者への交通安全教室の際に合わせて啓発を行う <u>・高齢者向け運転適性検査と認知判断力診断講習会の実施や各季キャンペーンでの広報・啓発</u>	×	
相模原市	○	・市HP・高齢者の福祉ガイド・高齢者向け交通安全リーフレットへの掲載	○	・市町村が運行するコミュニティバス等での病院・スーパー等への送迎便の整備 (送迎便運行先：お住まいの地区から病院、スーパー、バス停留所、駅等)
横須賀市	○	・高齢者への交通安全教室の際に合わせて啓発を行う	×	
平塚市	○	・高齢者への交通安全教室の際に合わせて啓発を行う <u>・民生委員児童委員高齢者の見守り活動で使用するチラシの配布、市ウェブにおける「神奈川県高齢者運転免許自主返納サポート制度」の周知</u>	×	
鎌倉市	○	・高齢者への交通安全教室の際に合わせて啓発を行う	○	・公共交通機関乗車に係る市町村民への公的補助（タクシー券・割引券配布等）
逗子市	○	・高齢者への交通安全教室の際に合わせて啓発を行う	×	
厚木市	○	・高齢者交通事故防止運動の際に啓発を行うこともある。	○	・公共交通機関乗車に係る市町村民への公的補助（タクシー券・割引券配布等）
大和市	○	・市HP上で神奈川県高齢者運転免許自主返納サポートのHPと制度を紹介	×	
綾瀬市	○	・高齢者への交通安全教室の際に合わせて啓発を行う	○	・市町村が運行するコミュニティバス等の運賃の値下げ・割引等
寒川町	○	・町ホームページに掲載、県からのポスター等掲示(コロナ禍で撤去中)	×	
大磯町	○	・町ホームページへの掲載	×	
二宮町	×		○	・市町村が運行するコミュニティバス等の運賃の値下げ・割引等
中井町	○	・町のホームページに掲載	○	・市町村が運行するコミュニティバス等の運賃の値下げ・割引等
大井町	×		○	市町村が運行するコミュニティバス等での病院・スーパー等への送迎便の整備 (送迎便運行先：公共施設、自治会館、スーパー、病院)
湯河原町	○	・高齢者への交通安全教室の際に合わせて啓発を行う（老人クラブ大会等）	○	・市町村が運行するコミュニティバス等での病院・スーパー等への送迎便の整備 (送迎便運行先：町内「公共交通不便地域」から医療機関、スーパー等を含む予め「決められた乗降ポイント」までの予約型乗合交通の運行)
愛川町	×		○	・市町村が運行するコミュニティバス等の運賃の値下げ・割引等

未回答	3市町
全て該当なしの市町村	12市町

※高齢者へ実態把握のためのアンケート調査を行っている市町村はありませんでした。
※未回答及び該当なしの回答については省略しています。